

2021年度

事業報告書

社会福祉法人 穂波学園

法人本部

## 経営理念

社会福祉法人穂波学園は、利用者様の意思と人格を尊重し、利用者様の立場にたったサービスの提供と、社会生活への支援を経営の基調とし、創設者の「愛ある限り愛を、生命ある限り生命を」との心情を忘れず、創造性をもって積極的にサービスに取り組み、福祉の推進役という意識をもって地域社会に貢献する。

## 2021年度 法人本部 事業報告

2021年度も新型コロナウイルス感染症対策を昨年度に引き続き行いました。笠置寮入所者6名がコロナウイルスに感染しましたが、保健所より法人のマニュアルに沿った対応で良いとの指示を受け、職員が一丸となって対応してくれたおかげで感染が拡大することはありませんでした。年度末に穂波学園の入所児童1名が感染しましたが、前回同様マニュアルに沿った対応で感染拡大はありませんでした。

またコロナウイルス感染者への助成金や見舞金を福岡県や社会福祉協議会等よりいただきました。

3月24日に新笠置寮が竣工し、家具の納品などと並行して引越しの準備を進めました。(4月12日引越し)

利用者支援においては恒例のキッズ運動会(穂波学園、まどか園、れいんぼう)と学園祭は今年も無観客でしたが開催しました。また11月初旬に日中活動班は久留米市内と嘉麻市内の就労支援事業所が運営するレストランへ食事外出に出掛けました。

職員処遇においては資質向上のため外部が開催する各種会議や研修会にwebで参加し、得た知識を園内研修にて職員に周知し、共有することに努めました。また職員がコロナ感染の濃厚接触者となった場合や自身が感染した場合などは特別休暇で対応することと支援現場も協力してサービス提供にあたり、利用者様にご迷惑をおかけすることなく支援ができました。

福祉・介護職員処遇改善臨時特例交付金制度が2月より始まり、当法人においても2月分、3月分を令和4年4月に支給、4月分から9月分においては毎月の給与で手当を支給する予定です。

○第59回 開園記念式典

【永年勤続表彰】	10年勤続…	井村 喜子、清水 敬祐、渡邊 美保	…	3名
	20年勤続…	松井 建太郎	…	1名
	30年勤続…	瀧上 敬子	…	1名
	40年勤続…	瀧上 忠彦	…	1名

【特別表彰】

・中型運転免許（マイクロバス）・・・田中 啓之、久保田 享

計 8名

行事報告

2021年	4月10日	穂波学園第59回開園記念式典
2021年	5月7日	会計士監査
2021年	5月8日	理事長監査
2021年	5月12日	監事監査
2021年	5月27日	理事会
2021年	6月11日	定時評議員会
2021年	6月11日	理事会
2021年	10月9日	理事会
2021年	10月9日	第57回学園祭（無観客）
2021年	10月25日	理事会
2021年	11月6日	評議員会
2021年	12月11日	第三者委員会
2022年	3月3日	理事会
2022年	3月19日	評議員会

### 【地域貢献・交流事業】

- ハローワーク主催の嘉飯山地区中学校・特別支援学校就職準備講習会 → 中止
- 家庭裁判所からの保護観察体験実習 → 中止
- 北九州市立特別支援学校・北九州中央高等学園からの宿泊勤労体験学習  
→実習などの外部立ち入りはお断りしました。
- 飯塚市社会福祉協議会地域公益活動連絡協議会 参加
- 飯塚霊園清掃（お盆後）
- 石道神社、大谷神社の清掃
- 学校関係訪問（求人のご挨拶）
- 敬老の日やクリスマスには近隣の独居高齢者宅を訪問すると共に安否確認を行う。  
→感染症対策のもと近隣を訪問しました。

### 【防災管理・防犯管理】

避難訓練を月一回実施し、火災・土砂災害・地震・風水害・不審者侵入対策と様々な状況を想定し、安全に避難が出来るよう訓練を行うとともに、併せてライフライン等、安全衛生推進委員会を中心に確認を行う。

### 【衛生管理】

感染症対策備品の整備と発生時のマニュアル作成を行い、全職員へ周知しました。引き続き感染症対策に努めます。

利用者様支援のため、職員全員を対象に看護師が誤嚥、感染症、食中毒の研修会を行いました。

庄司自治会へ微酸性次亜塩素酸生成水を提供し、地域へ感染症対策を呼びかけました。

### 【専用水道維持・管理】

毎月、水質検査を行うと共に専用水道設備の維持管理を行いました。